



日本共産党

豊島区議会議員

2024年 5月号

# 森とおる NEWS

お問い合わせ  
フォームも  
あります



Website

日本共産党豊島区議団 〒171-8422 東京都豊島区南池袋 2-45-1 豊島区役所9階 TEL 03(3981)1429

## 第1回 定例会 一般質問に立ちました

みなさんから寄せられたご相談や、ご意見ご要望、声なき声を実現するために質問しました。  
新たに成果をあげることができた項目があります。引き続き粘り強く取り上げます。

### 1. 2024年度予算について

厳しい暮らしをしている区民の声を反映した予算となるよう財源の確保と、大型開発やイケバスなどのムダ遣いを一掃し、物価高騰対策や国民健康保険料等の引き下げを求めました。

### 2. 能登半島地震を教訓とした震災対策

震災から区民の命を守ることが最重要課題です。避難所の増設を求めました。区は避難所が不足する可能性を認めましたが、増設する考えはありませんでした。

その他に区は、感震ブレーカー設置のサポートを実施したい。家具転倒防止器具の購入助成については検討中と答えました。

### 3. 生活保護の改善と拡充

全国的に生活保護申請者が増えています。制度を分かりやすく周知するよう求めました。区は「しおり」「Q&A」「扶養照会の記載」について改訂し、周知ポスターなどを工夫するなど、周知方法を検討すると答えました。

また、大学等へ進学すると世帯分離し保護対象から外されてしまうことなどの制度の隙間に対する支援を求めました。

### 4. 障がいのある方の支援策

国際的に極めて低い障がい関連予算の抜本改善を求めました。区は、物価高騰で支援用具が値上がりしており、日常生活用具助成金の基準額を超えていることから、基準額と、耐用年数を短縮するなどの見直しを検討している。福祉タクシー券の増額を検討したいと答えました。また、視覚障がい者が横断歩道を安全に渡るためスマートフォンを活用した誘導ツールとして普及が進んでいる「高度化 PICS」導入を研究すると答えました。

### 5. 池袋駅西口の再開発について

都心部で大規模再開発が乱立し、池袋駅西口にサンシャイン60を高さも面積も超える計画が進められています。国の規制緩和と税金投入で開発企業デベロッパーが巨額の利益を上げることになります。今後、人口減少と高齢化が進み、オフィス需要は減少します。これからのまちづくりは、区民の知恵と総意を結集して進めなければなりません。全ての区民を対象にした説明会を開催し、公共の福祉、区民の利益にかなう計画に見直すよう求めました。

### 6. 子どもたちが運動する空間

区立体育館を子どもたちに無料開放するように求めてきました。区は、夏休みに無料開放する。屋外体育場も夏以外に自由に使えるよう開放する時間帯を設置すると答えました。

また、保育園と幼稚園に、小学校の校庭を開放するよう求めました。

### 7. 人に優しいベンチの設置

ベンチを増やすよう求めました。区は、商店街や坂の途中など、一休みできる場所に設置協力を求めていくと答えました。

またホームレス対策として付けられている突起物については、誰も排除してはならないし、具合が悪くなった時に横になれるように外すことを求めました。

### 8. AED 増設と改善策について

コロナ禍以降、救急車の出動件数が急増し、到着までの時間が延びています。心停止から命を救うために AED 増設を求めました。区は、住宅街に 24 時間利用できる屋外設置の AED を検討している、女性に使用する際の説明書を AED と一緒に設置する、身体を覆う布の用意も検討すると答えました。



質問と答弁  
全文